

社会福祉協議会

川和地区だより 第57号

令和7年10月吉日

川和地区社会福祉協議会（川和地区社協の略称）についてご理解を！！

社会福祉協議会は、解り辛いというご意見があり、概略を解説します。

社会福祉協議会は社会福祉法に定められ、地域福祉の推進を図ることを目的に組織されている民間団体です。横浜市では行政区分ごとに都筑区社会福祉協議会があり、その基礎的組織として川和地区社協があります。川和地区社協は、地域において人びとが安心して暮らせるよう、地域や社会福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組んでいます。行政とは別に、住民の立場で一歩踏み込んだきめ細かい福祉をめざしています。町内会・自治会(川和地区連合町内会) 理事、川和地区民生・児童委員等さまざまな団体役員などが川和地区社協役員に選任されて知恵と力を出し合って、地域の皆さまと川和地区社協が一緒になって地域福祉活動に参加また地域の皆さまの力が十分に発揮できるようにさまざまな地域福祉活動の支援をしています。

目的を達成するために、川和地区社協は次の事業を行います

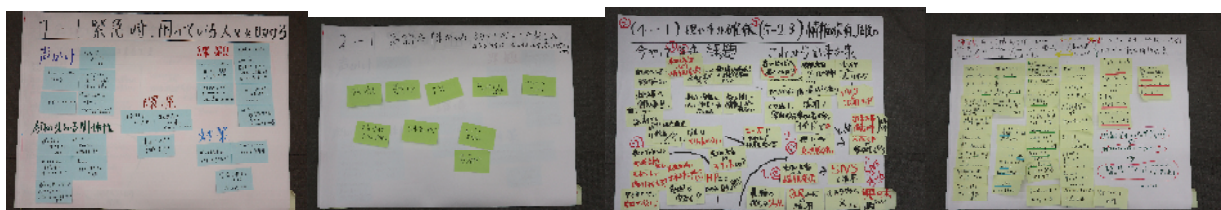
- ・社会福祉思想の普及啓蒙
- ・川和連合ふれあいたいや川和地域送迎サービスの事務局等の地域住民のための福祉に関する諸活動
- ・ボランティアなどの社会福祉に関する協力者との連携
- ・社会福祉協力金の事務局、年末助け合い募金や赤い羽根共同募金への協力
- ・その他目的達成に必要な事業

川和地区社協の収入の内訳は皆さまに協力をお願いしている社会福祉協力金(都筑区社協で賛助会費)の還元金、川和地区連合町内会からの補助金及び市・区社協の助成金等によって成り立っています。

地域福祉活動は、交流の場である『ボッチャクラブ』の開催、「川和地区社協だより」の発行等の広報、高齢者サロン・子育ての交流の場等を運営するボランティア団体や見守り・声掛け活動をしている見守り団体への補助・援助等が行われています。

「地域福祉保健計画」をテーマに地域懇談会が開催！！

6月28日に地域懇談会が開催され、川和地区社協を中心に、連合町内会、自治会町内会、民生児童委員、保健活動推進員等の地域の友誼団体、学校関係者等の役員が会し、令和7年度に発行予定の第5期川和地区地域福祉保健計画に関して、連合町内会福祉部会で作成した目標の確認及び昨年の地域懇談会で提案されたまとめについて具体的な取組の設定とプライオリティ付けを討議しました。討議結果の詳細は下記をご覧ください。この結果を反映し、連合町内会福祉部会にてブラッシュアップして、第5期川和地区地域福祉保健計画の最終案として都筑区へ提出されます。



【目標】	支え合う仕組みを充実しまた幅広い住民参加を促進し、その活動を推進する基盤づくり						
	2025/6/28川和地区懇談会取組(案)の選定得票						
大分類	#	重点度	懇談会得票	第5期川和地区地域福祉保健計画の取組(案)			
緊急時 (ささえあい)	1-1	中	9	● 緊急時、困っている人々を助ける			
	1-2	大	12	● 防災訓練等の地域の活動・行事への高齢者、障害のある人、妊婦、子ども、外国人等、様々な状況にある人の参加を工夫する			
平常時 (ささえあい)	2-1	大	14	● 高齢者、障がい者、子育て世代などが楽しみながら活動し、孤立することなく安心して住める地域をつくる			
	2-2	—	3	○ 地域の各グループが繋がってネットワークを形成していることが大切であり、うまく活用できるようにする			
交流の場 (であい)	3-1	中	8	● 住民相互の見守り・気づき・助けあいに繋がる人同士の交流の場であるサロン、お茶会、趣味活動等のイベントへの参加者を募る			
	3-2	—	2	○ 様々な交流の場を充実させる			
担い手 (であい)	4-1	大	17	● 若い方(特に中学・高校生)や働く世代が地域活動に参加しやすい環境をつくり、担い手を確保する			
	4-2	—	2	○ 様々な交流の場に参加してもらい、担い手の役割を理解してもらう			
情報発信 (わかちあい)	5-1	—	4	○ 各活動団体等が、お互いの特徴や役割の理解を深めるために情報交換をすすめる			
	5-2	—	4	○ 活動場所一覧を作成し、回覧及び掲示等情報交換の仕方を工夫する			
	5-3	—	4	○ 学校・地域住民・関係団体相互の役割について、理解の促進及び周知を計る			

『社会福祉協議会協力金』協力のお礼

今年度も『社会福祉協議会協力金』（都筑区社協へは賛助会費）のご協力、誠にありがとうございました。町内会・自治会からのご協力の結果は下記のとおりでしたので、ご報告いたします。

皆様からの『協力金』は、下記のとおり660,703円（昨年比42,290円の6%減）でした。川和地区社協への還元金は協力金総額の51%である336,959円（昨年比21,568円減）となりました。

川和地区社協では、この還元金を利用して、地区社協事務経費や見守り活動及びボランティア団体への助成・援助金交付を行っています。

年々協力金が減少しており、来年度予算計画に影響が出てきております。次年度は是非絶大なる協力をお願いします。

町内会・自治会	令和7年度				令和6年度		
	個人	法人	合計	前年差	個人	法人	合計
川和町	312,498	31,080	343,578	▲ 50,845	329,423	65,000	394,423
川和団地	50,700	0	50,700	▲ 6,800	57,500	0	57,500
都筑ヶ丘住宅	68,000	10,000	78,000	28,250	49,750	0	49,750
都筑が丘第二	54,100	0	54,100	▲ 4,500	58,600	0	58,600
川和台	105,631	0	105,631	▲ 1,169	106,800	0	106,800
二の丸	28,694	0	28,694	▲ 7,226	35,920	0	35,920
フォーチェン	0	0	0	0	0	0	0
計	619,623	41,080	660,703	▲ 42,290	637,993	65,000	702,993
川和地区社協還元金			336,959	▲ 21,568			358,526

見守り活動及びボランティア団体への補助金交付

川和地区社協では、9の見守り活動団体及び15の地域のボランティア活動団体に対して、円滑な活動の推進を支援するため、総額545,000円の活動補助金を交付しました。7/17に開催された補助金交付会では、各団体から「活動内容、活動をしていて感じること」、川和地区社協からは「各団体と川和地区社協の繋がる活動」などが意見交換されました。

各ボランティア団体が有機的に繋がり、高齢者、障がい者、子育て世代などが気軽にサロンやイベント等に参加できるよう、その活動を活発化して、川和地区の要援護者の支援の輪の広がりに繋がれば、と考えています。趣旨をご理解の上、できるだけ団体の活動に参加頂けたら幸いです。

ボランティア団体の詳細は下記のとおりです。詳細は地区社協事務局か直接活動場所に伺いお尋ねください。

活動団体名称	活動内容	活動場所	日時
健康踊りの和	高齢者体操教室（サロン）	川和連合集会所	第1/3月曜
楽笑体操	高齢者体操教室（サロン）	都筑が丘第2自治会館他	第4金曜
はれやか体操	高齢者体操教室（サロン）	妙蓮寺釈迦堂	第1/3火曜
はればれ体操	高齢者体操教室（サロン）	加賀原地域ケアプラザ	第1/2金曜
おしゃべり会	高齢者サロン	川和団地集会所	第1木曜
おたのしみ会	高齢者サロン	川和連合集会所	最終月曜
川和幼児クラブ	子育てサロン	近隣公園	月1～2回
さくらんぼクラブ	子育てサロン	加賀原地域ケアプラザ他	毎週
川和あそびの広場	子育てサロン	都筑が丘第9公園	第4金曜
かわわ☆わ〜い	子育てサロン	川和小コミハ	第2木曜
川和連合ふれあいたい	見守り声かけ	川和地区全体	不定期
リハビリ教室	障がい者サロン	都筑が丘第2自治会館他	第1木曜
ラッコの会	子育てサロン支援	川和地区全体	適宜
福祉ネットワーク	福祉施設情報交換	川和連合集会所他	適宜

川和地区社協が市社協感謝状を受賞

11月18日に開催される横浜市社会福祉大会で川和地区社協が横浜市社会福祉協議会から感謝状を頂きます。

ボッチャ練習会

川和地区社協はボッチャ倶楽部を開設しており、毎月第4土曜10:00～12:00に川和連合集会所でボッチャ練習会を開催しております。

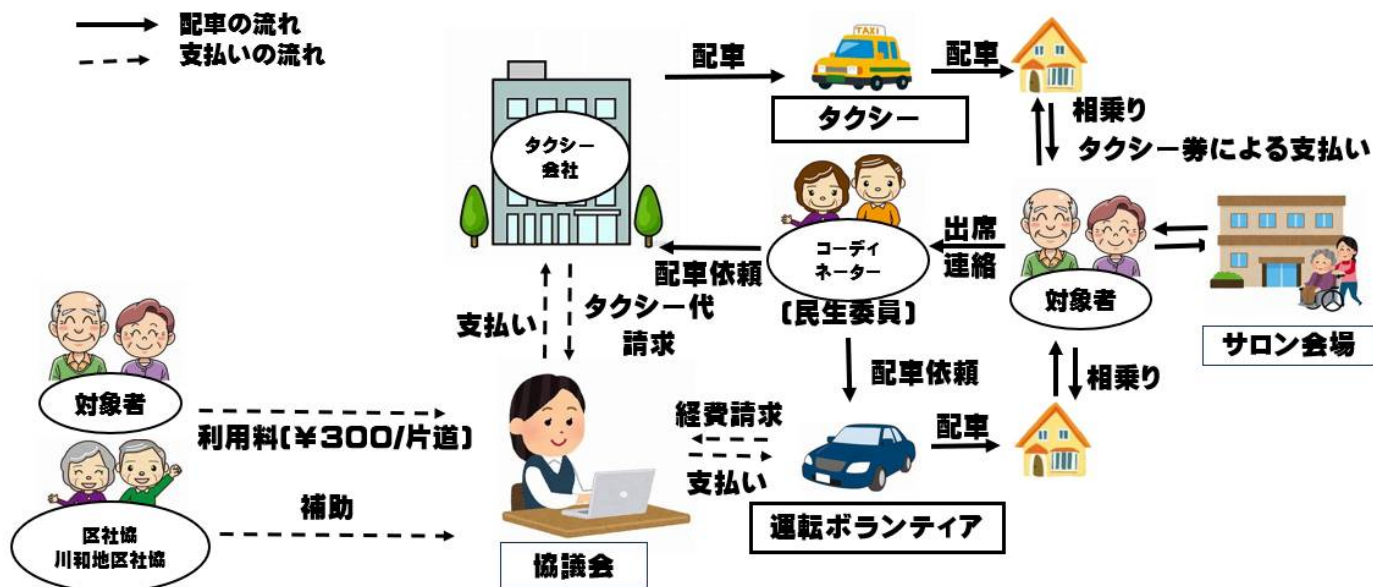
赤または青の皮製ボールを投げ、白い目標球にどれだけ近づけられるかを競う簡単なスポーツ「ボッチャ」を楽しみましょう。また、初めての方も、簡単なルールですので是非参加下さい。



川和地域送迎サービス

高齢者が安全に安心して外出できるよう、身近な社会資源としてのタクシーや運転ボランティアの自家用車を活用し、交流の場への参加機会を増やす目的で下記の流れで導入について、都筑が丘第2自治会でトライアルを実施していましたが、川和地区社協全域に広げるべく、町内会自治会に運転ボランティアの募集を行っています。

川和地域送迎サービス協議会の流れ



「川和地域送迎サービス協議会」は令和6年に設立され、メトロタクシーと覚書を締結、都筑区社協のふれあい助成金を受け、運転ボランティアを確保等が行い、また送迎サービス利用希望者と協議会の事故時の対応や料金に関して覚書を締結し、民生委員が運営するリハビリ教室やおたのしみ会で運用しています。本年度9月末までに片道78回（対象者14名）の利用がありました。

川和地区社協事務局からのお知らせ

川和地区社協では令和7年度後半に下記のイベントを計画しています。

- ・川和地区社協/川和連合ふれあいたい/川和地区民生児童委員協議会合同研修(1/22 予定)
- ・川和地区社協役員会(川和連合集会所で12/13 予定、議題は令和7年度中間報告です)
- ・都筑区福祉大会(都筑区公会堂で2/19 予定)
- ・ボッチャ練習会(川和連合集会所で毎月第4 土曜日 10:00~12:00 に開催)

次回川和地区だより第58号は1月頃の発行予定です。

川和地区社協へのご意見・ご投稿等は事務局までご連絡いただけたら幸いです。

【連絡先：090-2456-1141 山口(都筑が丘Ⅱ)、090-2676-4682 鈴木(都筑が丘Ⅱ)、080-5194-2401 石田(都筑ヶ丘住宅)、090-8941-9738 篠崎(川和町)、090-1840-9509 田中(川和町)】